

No.	推 薦 団 体	氏 名	市町村名	功 績 等
1	福島県ソフトテニス連盟	む ら た い さ お 村 田 功	西郷村	平成25年度から現在に至るまで11年間の長きにわたり、福島県ソフトテニス連盟副会長として福島県総合スポーツ(体育)大会や福島県選手権大会等、各種大会の開催・運営に尽力した。また、白河ソフトテニス協会会長、県南ソフトテニス連盟会長を兼務し、県南ソフトテニス連盟において指導者講習会を開催するなど指導者の育成にも尽力し、ソフトテニスの普及・振興と福島県ソフトテニス連盟の発展に大きく貢献している。 ○副会長11年
2	福島県テニス協会	す さ よ し お 須 佐 喜 夫	郡山市	平成20年から令和5年までの16年間の長きにわたり福島県テニス協会会長を務めた。また平成27年から令和4年度まで公益財団法人福島県スポーツ(体育)協会会長としてテニス協会及びスポーツ(体育)協会の発展に貢献した。 ○会長16年 ○県スポーツ(体育)協会 会長8年
3	福島県バドミントン協会	い が ら し ひ ろ ゆ き 五十嵐 弘 之	会津若松市	平成12年から平成23年まで福島県バドミントン協会常任理事、平成24年から令和5年まで同副理事長、平成26年から令和5年まで同競技委員長、令和元年から現在まで同副会長を歴任し、各種県大会・東北大会・全国大会等で重要な役職を担い、成功に導いた。また、会津バドミントン協会において会長・副会長・理事長・理事を合わせて40年以上務めている。 ○副会長6年 副理事長12年
4	福島県馬術連盟	お お た き こ う せ い 大 瀧 康 正	南相馬市	平成6年から平成20年まで、令和5年・6年と国民スポーツ(体育)大会福島県馬術競技監督として競技力向上に貢献し、平成10年・11年・12年・19年に県体育協会優秀指導者賞を受賞している。現在は、福島県馬術連盟の副会長兼理事長として本県馬術連盟の普及・発展に尽力している。また、南相馬市乗馬スポーツ少年団会長・原町乗馬クラブ副会長として地域スポーツ、生涯スポーツの振興にも貢献し、裾野拡大にも尽力している。 ○副会長2年 理事長13年
5	会津地域連合会	い が ら し か ず お 五十嵐 一 夫	会津美里町	平成18年から平成29年まで会津美里町体育協会副会長、平成30年度から令和5年度まで会津美里町体育協会会長として、18年と長きにわたって町体育協会の役員を務め、スポーツの振興に多大な貢献をした。現在は、会津美里町体育協会の顧問として町体育協会の運営に貢献している。 ○会津美里町体育協会 会長6年 副会長12年
6	会津地域連合会	た か は し り ょ う い ち 高 橋 良 一	北塩原村	北塩原村体育協会副会長を平成15年度から令和4年度までの20年間にわたり務めた。各種体育事業を行うことで、本会の目的である村民の体力の向上、スポーツ精神の高揚、スポーツの生活化、明るくたくましい村民の育成に多大な尽力をした。 ○北塩原村スポーツ(体育)協会 副会長20年
7	相双地域連合会	さ さ き せ い い ち 佐々木 清 一	双葉町	平成17年度から令和5年度まで19年の長きにわたり双葉町体育協会副会長として、協会の発展、町体育事業の普及・振興に貢献すると共に、バレーボールの指導者として後進の育成に尽力した。東日本大震災発生以降は全町避難、一部避難指示解除といったこれまでに経験したことのない困難な状況においても協会を牽引し、町民の健康と体力向上等スポーツ振興に大きく寄与した。特に、スポーツを通じて避難した町民の絆の維持に努めた功績は顕著である。 ○双葉町体育協会 副会長19年
8	相双地域連合会	い し か わ え い じ 石 川 榮 次	双葉町	平成21年度から令和5年度まで15年の長きにわたり双葉町体育協会副会長として、協会の発展、町体育事業の普及・振興に貢献すると共に、柔道の指導者として後進の育成や柔道競技の普及・発展に尽力した。東日本大震災発生以降においても、全町避難といったこれまでに経験したことのない困難な状況においても協会を牽引し、避難している町民の体力向上と健康増進に努めた。スポーツを通じて避難した町民の絆の維持に努めた功績は顕著である。 ○双葉町体育協会 副会長15年